

皆さま、元気でお過ごしでしょうか？

皆さんに、暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けします。今回のテーマは、「浴室のお手入れ」です。

1日の疲れを癒す空間であるバスルームですが、湿気も多い場所で、ちょっと放っておくと湯あかや石鹸カスがこびり付くだけでなく、カビの原因にもなるので、こまめなお手入れが必要です。そこで日常のお手入れ法をご紹介します。

## 【浴槽やフタ、小物のお手入れ法】

浴槽のお手入れで一番効果的なのは、最後の人が入浴したら、お湯を抜き、お湯の温もりが残っているうちにスポンジに石けんをつけて洗うこと。湯あか防止になりますし、ニオイ対策にもなります。落ちにくい汚れは浴室用洗剤で洗い、よく水で流しましょう。風呂フタは、湯船の湿気を直接受けるのでこちらも放っておくとヌメリやカビが。浴室用洗剤をスポンジに付けてこすり洗いしましょう。カビが生えてしまったら、カビ取り剤を使いましょう。



強力なカビ取り剤を使う時は手袋、マスク、メガネを忘れずに！

水栓金具は、湯あかが目立つ場所でもあります。浴室用洗剤で洗い流し、乾いたタオルで水気をしっかりと拭き取りましょう。意外と見落としがちなのがシャワー。

噴き出し口が汚れていたらつまようじや歯ブラシで穴を掃除しましょう。ホースはカビが生えてしまうと落ちにくいので見つけたらすぐ洗い、日ごろから汚れや水分を拭き取りましょう。風呂釜も日ごろから循環フィルターを外して歯ブラシなどで髪の毛や湯あかを取り除きましょう。洗面器など小物類を一気にキレイにするなら、お風呂の残り湯に浴室用洗剤を入れ、その中に一晩つけ置きを。あとはスポンジでサッとこすって洗えばスッキリです！



日頃のお手入れの積み重ねが大切。キレイな空間で気持ちのいいバスタイムを過ごしましょう。

## 【洗い場や壁はひと手間でいつもキレイに!】

洗い場や壁は、入浴後のひと手間でキレイが長持ちします。入浴後は熱いシャワーを浴室全体にかけ、水分を拭き、換気扇を回しましょう。最近はお風呂のカビは天井に潜む見えないカビ菌が原因という話もあるので、天井も住居用洗剤でまめにお掃除を。壁や床は週1回、浴室用洗剤でお掃除しましょう。

排水口は目皿を外して髪の毛の除去を。2～3ヶ月に1回は、排水管専用洗浄剤をながして詰まり防止を。換気扇は月1度はお手入れを。ルーバーは洗剤を入れたぬるま湯につけ置きして洗い流しましょう。浴室乾燥機のフィルターは取り外し後、ホコリを掃除機で吸い取り、汚れがひどいときはつけ置き洗いを。どちらも完全に乾いてから設置しましょう。

長い間使っていると、ちょっとした傷みも。

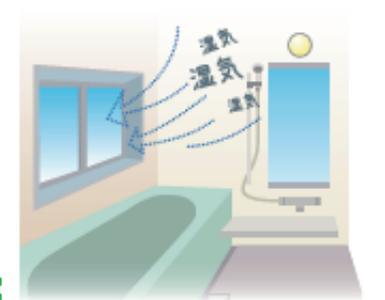
たとえば、頑固なカルキのシミや、浴室用洗剤でこすり落としましょう。軽く磨いてはお湯をかけ、また磨くといった感じで根気よくやりましょう。

タイルの目地のヒビ割れはエポキシ系接着剤かカビ止め兼用の目地塗料を塗りましょう。いかがですか？

放っておくと掃除もだんだんおっくうになるので、少しずつお手入れを続けてみてはいかがでしょうか。

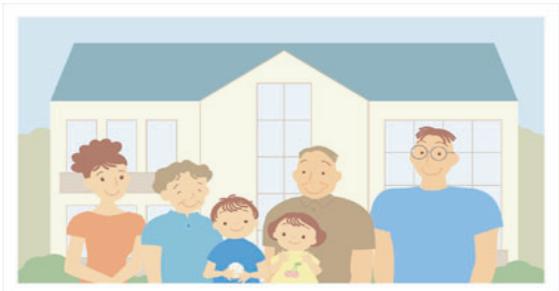


シャワー噴き出し口の目詰まりがひどい時は、酢を入れた水に一晩つけ置きして水で流し、洗剤で軽く仕上げ洗いを！



お掃除はもちろん、普段から換気をし、乾燥した状態を心がけましょう。

ご紹介したお手入れ方法は、一般的なものです。製品によっては推奨されるお手入れ方法が異なる場合があります。ご了承ください。



TOYAスマイル倶楽部事務局  
今治市玉川町中村甲677-7  
有限会社十弥工務店内  
TEL (0898) 36-8182  
FAX (0898) 36-8183  
E-mail : toya-info@toya.co.jp